

暦日 病日	入院(手術前日)	術前	術後	術後1日目
治療・処置		午前中に点滴をします。	点滴は翌日まで続けます。 抗菌剤の点滴をします。 足にフットポンプをつけます。 酸素吸入を麻酔科医師の指示で行います。 手術中に尿の管や痛み止めの管が入ります。	食事が摂取できれば点滴は終了になります。 抗菌剤の点滴を朝・夕で行います。 足のフットポンプは、足の動きを確認してから外します。 血栓予防のストッキングを履きます。 血栓予防のために、夕方から飲み薬が始まります。(12日目まで)
一般検査		血液検査があります。 		血液検査があります。
観察	体温・脈拍・血圧を測定し、 症状をお聞きします。		痛み・しびれ・足の動き・出血などの 観察をします。	
栄養	普通食です。必要時治療食になります。 麻酔科の指示で水分や食事の摂れる 時間が決まります。 禁飲食の時間を説明します。	食事は摂れません。 指示の時間まで水分が摂れます。 		気分不快がなく、お腹の動きを確認後、 水分や食事が摂れます。
活動	制限はありません。	点滴後はベッド上安静です。 トイレのみ歩行できます。 	ベッド上安静です。 看護師介助で横向きになれます。 必要時、外転枕で足を開き固定します。 足首の運動を行います。	車椅子に乗ることができます。 理学療法士によるリハビリが開始します。
清潔	うがい薬でうがいを始めます。 うがい薬がなくなるまで毎日行います。 手術の前日又は当日にシャワー浴を 行い皮膚を清潔にします。			体を拭いて着替えます。
説明・指導	入院生活について説明します。 薬剤師が内服指導をします。 手術室看護師の説明があります。 血栓予防のストッキングをお渡しします。 手術について主治医が説明します。 手術について看護師が説明がします。	麻酔科医師の指示で内服する薬 がある場合は、少量の水で 飲みます。	主治医から手術後の結果について説明します 	
確認事項 その他	入院前の生活についてお尋ねします。 手術に必要な物品の確認をします。 医師の説明後、同意書に署名をして いただきます。 			

* 状況に応じて予定が変更になる場合がありますので、ご不明な点がございましたらお尋ね下さい。

暦日 病日	術後2～6日目	術後7日目	術後8～9日目	術後10～13日目	術後14～19日目	術後20日目(退院)
治療・処置	<p>回診時創の状態を確認します。 歩行状態の確認後、尿の管を抜きます。 抗菌剤の点滴を朝・夕行います。 (2日目まで) 血栓予防の内服の継続 (12日目まで)</p>	<p>創のテープをはがします。 血栓予防のストッキングを脱ぎます。</p>				
一般検査		<p>血液検査をします。 </p>			<p>血液検査をします。 レントゲンを撮ります。</p>	
観察	<p>創状態、全身状態の観察をします。 足の屈曲状態を観察します。</p>	<p>歩行状態の観察をします。</p>				
栄養	<p>普通食です。 必要時治療食になります。</p>					
活動	<p>看護師介助で横向きになれます。 松葉杖又は歩行器などで片足 だけの歩行練習をします。 ベッド上で機械を使って足を曲げ る運動を始めます。</p>	<p>T字杖などで歩く練習をします。</p> <p>術後筋力や関節の動きの範囲を 測定します。 筋力を強くする練習や関節の動き の練習をします。</p>			<p>階段昇降の練習をします。</p>	
清潔	<p>体を拭いて着替えます。</p> <p>うがい薬がなくなるまでうがいを 毎日行います。</p>	<p>術後7日目からシャワー浴ができます (シャワー:月・木、その他清拭)</p>				
説明・指導	<p>ベッド上リハビリの説明をします。 車椅子の乗り方と運転の仕方を説明 します。</p>				<p>看護師から、退院後の生活 について説明があります。</p>	
確認事項 その他						<p>診察券をお渡しします。 次回の外来予約日をお知らせします。</p>

* 状況に応じて予定が変更になる場合がありますので、ご不明の点がありましたらお尋ね下さい。